平成26年度

全国私立中学高等学校　私立学校専門研修会

グローバル教育研究部会

実施案内

主　催　一般財団法人私学研修福祉会　　協　力　一般財団法人日本私学教育研究所
後　援　日本私立中学高等学校連合会

◆研究のねらい◆

わが国の「グローバル人材」育成のあり方と私学の展望
～私学における外国語教育、IB教育の可能性を考える～

当部会は、諸外国の教育制度等を研究し、わが国の教育制度等との比較などから、「海外在住生徒教育」、「帰国生徒教育」、「外国人生徒教育」、「国際理解教育」等をいかに有機的に連携させるか、また、これらの私立学校の先導的な実践の積み重ねが、公教育全体の発展にどう寄与してきたかについて研究し、更に、国際社会において、グローバルな視野に立って主体的に行動するために必要となる様々な知識やスキルを生徒に習得させるための教育について研究することを目的としています。

これまでの研修会では、グローバル化が進む中で、わが国の教育がその流れに乗り遅れており、その対策が私立学校に課せられた喫緊の課題であるとの認識のもと、国内外のグローバル化の実情を研究してきました。

今回は、急速に進展するグローバル化の中でわが国では3.11後のローカル志向（地域貢献重視、大学入試における地元・国立・理系人気など）も見受けられることから、「わが国に見合ったグローバル教育政策とはどうあるべきか？」、「グローバル教育の一方策である国際バカロレア（ＩＢ）教育はＤＬＤＰで拡がるのか？」、「グローバル教育の基礎となる外国語教育はどうあるべきか？」を課題の中心に据え、本部会の目的に則り、「グローバル人材」育成のあり方と私学の展望について研究を行います。

午前は、それぞれの課題の専門家を招いて講演を行い、午後からは、ＩＢ教育に重点を置き、わが国最古のＩＢ校であるセント・メリーズ・インターナショナル・スクールに会場を移し、ＩＢ伝統校の教育内容や特色あるアカデミックプログラムなどを視察します。

〔平成26年度より名称を「国際教育研究部会」から「グローバル教育研究部会」に変更いたしました。〕

◆会　　期◆　**平成26年9月26日（金）**

◆会　　場◆　**アルカディア市ヶ谷（私学会館）**（千代田区九段北4-2-25　TEL03-3261-9921）
セント・メリーズ・インターナショナル・スクール（世田谷区瀬田1-6-19　TEL03-3709-3411）
〔研修会に関するお問い合わせは、日本私学教育研究所(電話03-3222-1621)にお願いします。〕

◆募集人員◆　**50名（先着順）**
※会場・視察校の都合により定員に達した時点で締め切らせていただきます。

◆参加対象◆　**理事長、校長、副校長・教頭、国際理解教育担当及び一般の教員**

◆参 加 費◆　**１７，０００円**（昼食費を含む。）

◆ 講 演 ① ◆ 演 題 **「グローバル教育に係る国の方向性・施策について」**（仮）
（60 分） 講 師 文 部 科 学 省 初等中等教育局長 **小 松 親次郎**

◆ 講 演 ② ◆ 演 題 **「ＩＢ２００校計画，その可能性と課題」**
（60 分） 講 師 広島女学院大学 客員教授（IB調査研究室長）
リンデンホールスクール中高学部 校 長 **大 迫 弘 和**

◆ 講 演 ③ ◆ 演 題 **「複言語教育の現状と未来」**
（45 分） 講 師 一般財団法人日本私学教育研究所 主任研究員
一般社団法人日本外国語教育推進機構 理事長 **山 﨑 吉 朗**

◆ 学校視察 ◆ **セント・メリーズ・インターナショナル・スクール**（わが国最古のＩＢ校）

研修内容

① **挨 拶**

学校法人国際聖マリア学園 理事長 **ミシェル・ジュトラ**

学校法人国際聖マリア学園 理 事 **工 藤 誠 一**
（視察コーディネーター）

② **学校説明**

③ **授業視察・施設見学**

※小グループに分かれて、いくつかの授業（中等部・高等部）を見学する予定です。一教室の収容人数に限りがあるため、特定のクラスを長時間にわたって視察することはできません。ＩＢクラスの授業視察も予定しておりますが、時間割の都合等で視察できない場合もございますのでご了承ください。
施設は図書館、特別教室（実習・実験室)、体育館、プール等の見学を予定しています。

④ **学校関係者との協議**

セント・メリーズ・インターナショナル・スクールの教頭先生およびＩＢコーディネーターとの意見交換および質疑応答を予定しております。
短時間かつ英語での協議（通訳有）のため、あらかじめ質問事項を視察校に提示したいと考えております。質問事項がございましたら、参加申込書の所定欄にご記入ください。

※視察校での写真撮影については、現地での指示に従ってください。なお、授業中の撮影、および生徒の撮影は禁止します。
※学校内では受付にてお配りした名札を必ず着用してください。
※学校内では禁煙といたしますのでご了承ください。
※見学の際、貴重品等の管理は各自でお願いします。全体会場に置いたままの見学はご遠慮ください。

◆ 基本日程 ◆（案）

※プログラム、研修内容は諸事情により変更になる場合があります。

		9 15	10 15	11 15	12 45	13 45	14 15	45 16	17
9月26日（金）	受付	開会式	講演①	講演②	講演③	昼食	移 動	学 校 視 察	閉会式	移 動（渋谷駅解散）

※学校視察は会場（アルカディア市ヶ谷）より、貸し切りバスにて移動します。研修会終了後は、貸し切りバスにて渋谷駅までお送りいたします。

講演　講師プロフィール

大　迫　弘　和

1953年東京都出身。東京大学文学部卒。1987年から1991年まで英国に在住。1999年から2009年まで千里国際学園中等部高等部校長、2009年から2011年まで同志社国際学院設置準備室室長、2011年から2012年まで同志社国際学院初等部初代校長、Doshisha International School, Kyoto初代校長を務め、2013年より広島女学院大学客員教授（IB調査研究室長）およびリンデンホールスクール中高学部校長に就任し現在に至る。IB日本アドバイザリー委員会委員。東京都英語教育戦略会議委員。著書に「My Name Is…こどもたちのよき海外体験のために」(影書房 1994)、「この国の未来を創る学校 －日本型国際学校の可能性」(創友社 共著 2006)、「The Challenge of DIA－同志社国際学院の挑戦」(成文堂 2010)、「国際バカロレア入門－融合による教育イノベーション」(学芸みらい社 2013)、「国際バカロレアを知るために」(水王舎 編著 2014)、詩集「A Heartful of Love 心いっぱいの愛」(翔文社書店 2005)、詩集「Self わたしの中にわたしはいない」(木耳社 2009)、「がっこう」(かまくら春秋社 2012)等。

教育視察校紹介

セント・メリーズ・インターナショナル・スクール

セント・メリーズ・インターナショナル・スクールは、5歳児（準1年生）から12年生（高校3年生相当）までを対象とする男子校で、 大学進学を目指した教育を展開しているインターナショナル・スクールです。 現在、55を超す国々から集まった生徒が在籍しています。男子校であるがゆえ、生徒は 男女比較に煩わされない環境の下、自由に学ぶことができます。また、男子の成長過程を考慮し、 それに相応しいプログラムを提供しています。

セント・メリーズ・インターナショナル・スクールの生徒、そして教師の多様な文化背景は国際理解の精神を生み出すことにつながり、生徒はセント・メリーズならではのユニークな教育体験を楽しんでいます。

沿　革

セント・メリーズ・インターナショナル・スクールは、5歳児から12年生の男子を対象に1954年、キリスト教教育修士会修道士により創立されました。1972年に国際社会の急成長と、東京での大学進学を目指した質の高い教育を求める声の高まりを受け、東京でも珍しい緑の多い住宅街である世田谷区の、7エーカー（8500坪）の広大な敷地に移りました。

新しいノースキャンパスは2009年3月に完成し、2010年8月にはジム・アート・音楽の教室、プール、カフェテリア、野球場も完成しました。

アカデミック・プログラム

セント・メリーズ・インターナショナル・スクールは生徒を学問的、肉体的、社会的、精神的、倫理的な観点から総合的に育てることを目標としています。アカデミック・プログラムは生徒一人一人が最大限の可能性に挑戦する必須科目が中心になっています。体育のクラスでは個人およびグループ競技で成長を続ける運動能力に適した運動種目を履修します。宗教・倫理のクラスでは、理解、忍耐、他人への尊敬の念を高める精神を育成します。

担任教師が教える必須科目に加えて、絵画や描画、印刷、陶器作り、彫刻、声楽トレーニングや楽器演奏、日本語、コンピューター、体育や水泳などを教えることができる特殊なスキルを持つ教師や適切な施設も用意されています。小学校の図書館・メディアセンターには膨大な数の書籍、定期刊行物、コンピューター関連の資料が揃っています。

初等教育プログラム

初等部では質の高い教育、新しい友達を作る機会、国際的な雰囲気の中で新しい経験を楽しむ機会を提供しています。 スタッフや教師は、相互に尊敬の念を持って接するキリスト教のチャリティー精神を基本として生徒に接し、またプログラムの内容もこの理念に沿ったものとなっています。

中等教育プログラム

中等部では体系的な環境の中で、学業に挑戦し、思春期の男子生徒に精神的および倫理的な成長を促すことを目標としています。学業面、精神面、創造面、運動能力面、社交面で、生徒がより視野や興味を広げることを目標に、安全で快適な教育環境と年齢に相応の経験を提供できるよう配慮されています。究極のゴールはあらゆる文化に尊敬の念を払う均整のとれた教養人を育て上げることなのです。

中等部は11歳から14歳までの男子生徒のユニークなニーズに応え、知的好奇心を高め、健全な社交性、感受性を育てることに焦点をおきます。

中等部は個性の発達に価値を置き、適切な価値観の認識、コミュニケーションスキル、社交性、精神力の育成を目指します。教師と生徒の交流、また競争よりも協力や参加に焦点をあてた放課後の校内アクティビティーなどを通して、生徒たちは成長していきます。またチームスポーツにも参加し、健全な競争精神やチームワークの大切さも学びます。

高等教育プログラム

高等部は質の高い大学準備カリキュラムおよびインターナショナル・バカロレア・プログラムを提供しています。生徒は必須科目と幅広い選択科目を選ぶことができます。ほとんどの卒業生が高等教育機関へ進学し、また多くの生徒が世界でも指折りのカレッジや大学に進学しています。

姉妹校

聖光学院中学校・高等学校（神奈川県）
静岡聖光学院中学校・高等学校（静岡県）

♦講師・指導員（順不同）♦

小　松　親次郎（文部科学省　初等中等教育局長）
大　迫　弘　和（広島女学院大学　客員教授［IB調査研究室長］）／リンデンホールスクール中高学部　校長）
ミシェル・ジェトラ（学校法人国際聖マリア学園　理事長）
工　藤　誠　一（学校法人国際聖マリア学園　理事）
髙　道　邦　彦（学校法人国際聖マリア学園　法人事務局長）
アイモン・アイバー（セント・メリーズ・インターナショナル・スクール　事務長）
ラムジー・ボネッタ（セント・メリーズ・インターナショナル・スクール　教頭）
コッピング・クリス（セント・メリーズ・インターナショナル・スクール　ＩＢコーディネーター）
陶　山　美　葉（セント・メリーズ・インターナショナル・スクール　事務）
吉　田　　晋（富士見丘中学高等学校　理事長・校長）
中　川　武　夫（一般財団法人日本私学教育研究所　所長）

♦専門委員・指導員・客員研究員（順不同）♦

大　羽　克　弘（千葉英和高等学校　理事長・校長）
平　方　邦　行（工学院大学附属中学高等学校　校長）
須　藤　　勉（東京学園高等学校　副校長）
山　中　幸　平（学校法人山中学園　理事長）
鈴　木　秀　一（一般財団法人日本私学教育研究所　事務局長）
山　﨑　吉　朗（一般財団法人日本私学教育研究所　主任研究員）

◆会場「私学会館（アルカディア市ヶ谷）」案内図◆

東京メトロ有楽町線・南北線、都営地下鉄新宿線、JR 中央線・総武線「市ヶ谷駅」から徒歩約5分

♦参加申込み方法♦

1．別紙「参加申込書」に必要事項を記入のうえ、下記「申込先」にご郵送またはFAXにてお送りください。お電話での申込は受け付けません。

♦申込締切日♦　平成２６年９月５日（金）必着

※申し込みは先着順に受け付けますので募集人員をこえた場合は、会場の収容人数の都合により、期日前でも締め切らせていただくことがあります。

♦申　込　先♦

〒102-0073　東京都千代田区九段北4-3-8　市ヶ谷UNビル6階
「一般財団法人　日本私学教育研究所　私立学校専門研修会係」宛
電話 03(3222)1621　FAX 03(3222)1683
ホームページ　http://www.shigaku.or.jp/

2．参加申込書受付後、「参加確認証」と「参加費等請求書（コンビニ払込用紙)」をお送りいたしますので、指定されたコンビニエンスストアで参加費(17,000円) をお振り込みください。なお、参加費等の領収書は「払込受領証」をもって代えさせていただきますので、大切に保管してください。

※申し込み後、２週間以内に上記の書類が届かない場合はお電話にてご確認ください。

♦参加申込み後の注意♦

1．「参加確認証」は当日受付にご提示ください。

2．参加申込のキャンセル・ご欠席について
必ずお電話(03-3222-1621)にて「私立学校専門研修会係」までご連絡ください。なお、参加費のご返金・キャンセル料等は下記にて取り扱いますのでご了承ください。

①９月22日（月）15:00までにご連絡をいただいた場合
お振り込みいただいた参加会費は研修会終了後１ヶ月以内にご返金いたします。
ただし、事務手数料として1,000円を申し受けますのでご了承ください。

②９月22日（月）15:00以降にご連絡をいただいた場合。または無断でご欠席の場合、いったん納入された参加費の返金はいたしかねます。研修会資料等の発送をもって代えさせていただきます。なお、参加費のお振り込みがされていない場合でも、キャンセル料を全額申し受けますのでご注意ください。

♦個人情報の取扱について♦

当研究所では、参加される先生方の個人情報は、厳重に管理・保護の上、その取扱いについては、法令その他の規範を遵守し、細心の注意を払います。参加申込書にご記入いただく個人情報は、参加確認証および研修会参加のために必要な書類の送付、実施要項の名簿の作成、当研究所の研修会開催等の情報の送付、また何らかの理由で研修会に参加される先生方に連絡する必要が生じた場合のみに利用いたします。

一般財団法人日本私学教育研究所

FAX番号　03-3222-1683

【申込締切日：9月5日（金）必着】

平成２６年度 全国私立中学高等学校
私立学校専門研修会 グローバル教育研究部会
参　加　申　込　書

平成26年＿＿月＿＿日

① 参 加 者 氏 名	（ふりがな） （男 / 女）		
② 学　　校　　名		③ 職名	
④ 学　校　住　所	〒 TEL　（　）　FAX　（　）		
※ 参加確認証を上記の参加者ご本人、または学校住所以外への送付を希望する場合は、通信欄に送付先および受取人氏をご記入ください。			
⑤ 参 加 者 連 絡 先 ※	※緊急の場合、確実に連絡がとれる携帯電話番号・自宅電話番号等をご記入ください。		

⑧ アンケート

A. 午前中の講演にてお聞きしたい内容がございましたら、ご記入ください。

B. セント・メリーズ・インターナショナル・スクールにおける学校関係者との協議（意見交換・質疑応答ー英語通訳有）にあたり、質問事項がございましたら、下記にご記入ください。

※時間の関係でご記入いただいた質問に回答できない場合もありますのでご了承ください。

通信欄（事務処理等、連絡がございましたらご記入ください。）

※郵送，FAXでお申し込みください。（申込後、2週間以内に参加確認証等が未到着の場合はご連絡ください。）
※複数名の参加の場合は、恐れ入りますが、本参加申込書をコピーしてご記入ください。

受付番号	